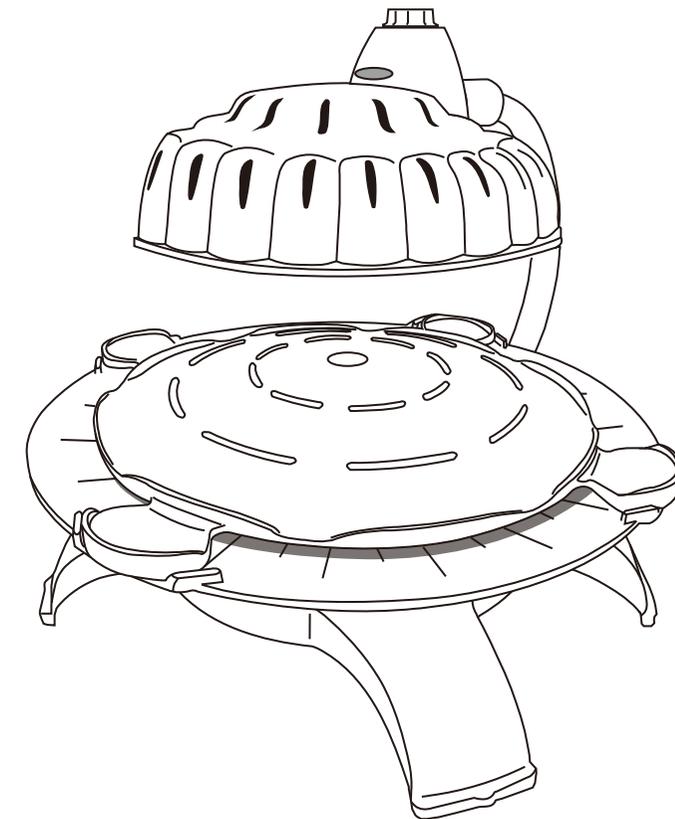


ZAIGLE

ZAIGLE Handsome 【ザイグルハンサム】 型式SJ-100

Grill Roaster

取扱説明書/保証書



製品保証書

製品購入日から1年以内に取扱説明書に従い、正しくご使用された状態で故障が生じた場合保証規定に基づき無料修理致します。
故障が発生した場合は本書と製品をお持ちいただき、お買い上げの販売店へ修理をご依頼下さい。

保証規定

- 保証対象部分 消耗品を除くザイグルハンサム本体
 - 保証期間内であっても次のような場合には有償修理となります。
 - 使用方法に誤りがあった場合の故障や損傷
 - 使用電源の異常による故障や損傷
 - 他の機器に起因する故障や損傷
 - メーカー技術者以外により、分解、修理、改造がされた場合の故障や損傷
 - 車両や船舶に搭載して使用された場合の損傷や故障
 - お買い上げ後の外的要因(落下・衝撃・圧力などの負荷、液体・薬品などの付着、水没など)や、運送上の故障や損傷
 - 火災、天変地異(地震、風水害、落雷など)塩害、ガス害、虫害、公害、異常電圧などによる故障や損傷
 - 本書の提示がない場合、本書に販売店印、販売日の記載が無い場合あるいは字句を書き換えられた場合
 - オークション・リサイクルショップ等の正規販売店以外で購入された製品
 - 本製品を営業用(営業活動、非常識的な使用)として使用した場合には保証対象外となります。
 - 保証修理は持込み修理となります。出張修理は行いません。保証修理以外にかかる費用(梱包、送料等)は、お客様のご負担となります。
 - 保証修理に関して得た個人情報は保証修理に関する業務以外に使用することはありません。
 - 贈答品や転居などで本書に記載されている販売店に修理を依頼出来ない場合には下記の お客様サポートセンターへご相談ください。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって本書によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

製品名	ザイグルハンサム
モデル番号	SJ-100
購入日	年 月 日
販売店印 ※販売店発行の 販売店名、販売 日購入商品名 の記載された 保証書類の 添付でも可	

ZAIGLE 日本総代理店 株式会社ティ・ユー・エフ
ザイグルお客様サポートセンター 0120-80-1961
受付時間 10:00~11:30 13:00~17:00
(土日祝日、当社指定休業日を除く)
E-mail custom@zaigle.co.jp

本製品を安全にご使用いただくために、ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、取扱方法を十分理解した上でご使用ください。なお本書はいつでも見られるように大切に保管してください。

目次

目次 製品の特徴と仕様	2ページ
セット内容(部品の名称)	3ページ
安全上のご注意	4~7ページ
使用方法	8~13ページ
お手入れと保管・困ったときは	14~15ページ
保証書	裏表紙

製品の特徴と仕様

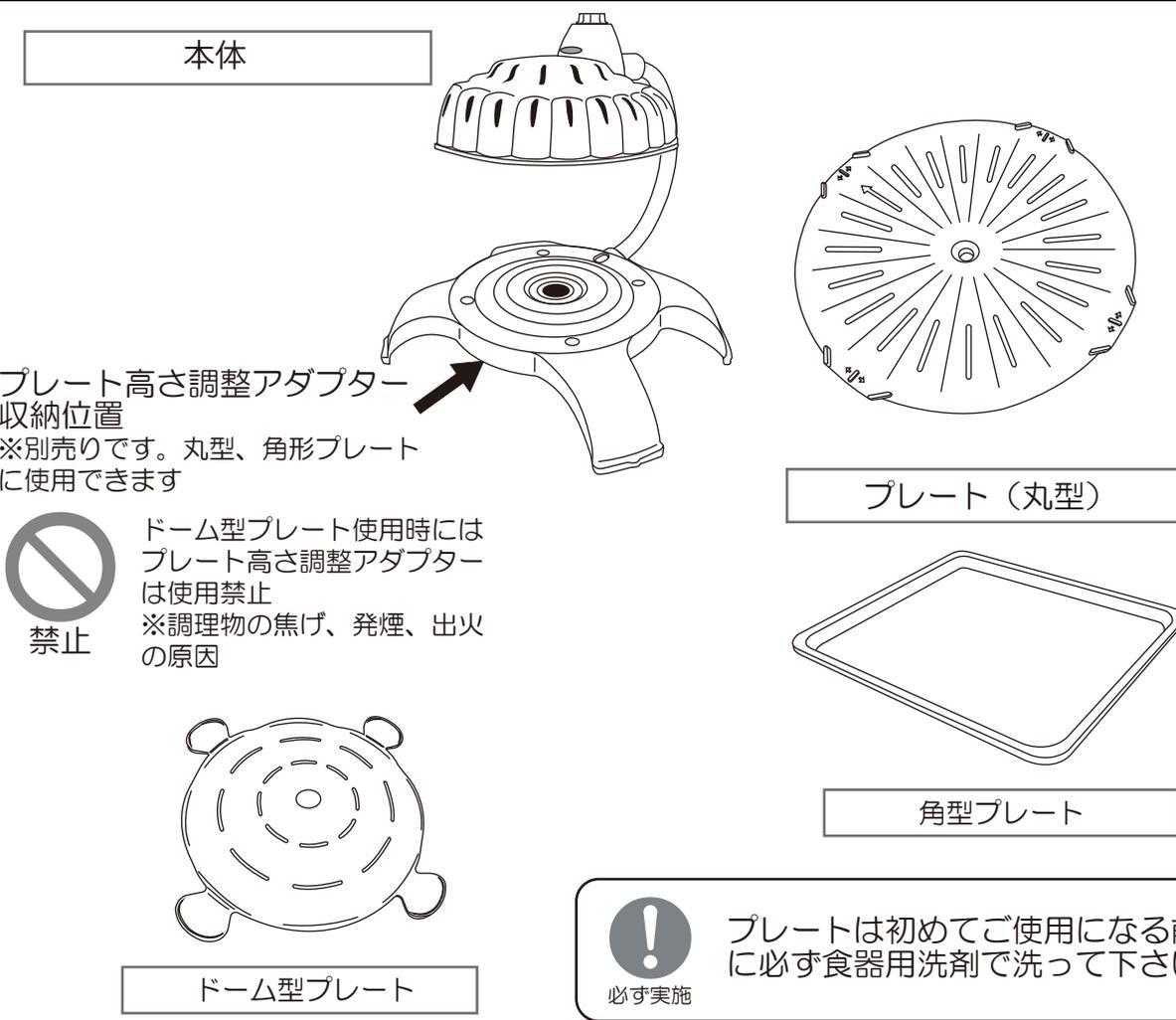
- 本製品は電気ヒーターを利用した加熱調理器です「じっくり焼き上げる直火焼きならではの風味」を手軽にお楽しみいただけます。
- 上部にある電気ヒーターからの輻射熱は、直接食材を加熱しながらプレートも同時に熱することができ、食材を両面から加熱することが可能です。
- 「ドーム型プレート」を使用してプレートをヒーターに近づけることでより強く加熱することが可能です。
- 油を引かずに調理が可能です。
- 丸型プレートは傾斜付き・穴ありで、食材から出た余分な脂が流れやすい構造。

-製品仕様-

【用途】	調理用電熱器具 (家庭用)
【定格】	電圧AC100V 周波数50/60Hz 消費電力1200W
【本体サイズ】	幅 370mm 奥行き 438mm 高さ 355mm ※丸型プレート使用時
【プレートサイズ】	丸型 直径370mm
【コード長さ】	コード長さ 1500mm
【重量】	本体 約2.5kg (プレート含む)
【主な材質】	本体 PA66 ステンレス スチール プレート アルミニウム(表面フッ素加工)
【セット内容】	本体 丸型プレート 角型プレート ドーム型プレート 専用カバー 説明書 簡単調理マニュアル ※サイズ・重量には多少の誤差がある場合があります。

セット内容

ご使用前に、まずセット内容をお確かめ下さい。



【冊子など】

簡単調理マニュアル

専用カバー

取扱説明書(本書)



禁止

専用カバーは耐熱製ではありません
使用の際は必ず、本体が冷えている
ことを確認して下さい。また、電源
コードがコンセントに差し込まれた
状態では使用しないで下さい。
※ヒーターが点灯する場合があります
危険です

安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読み下さい。
- いずれも安全に関する重要な内容です、必ずお守り下さい。

マークが表す意味



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を表示します。



このようなマークは行為を禁止（してはいけないこと）を表示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害または物的損害を負うことが想定される内容を表示します。



このようなマークは行為を強制（しなくてはならないこと）したり指示を表示します。

警告



使用時以外は差込みプラグを必ずコンセントから抜く。
※火災・ケガの原因になります

必ず実施

本製品は調整ダイヤル操作でヒーターが消灯していても電源は切れていません、本体温度が低下するとヒーターが点灯します。



禁止

交流100V以外では使用しない。
※火災・感電の原因になります



禁止

調理用途以外に使用したり、業務用途には使用しない。
炭などの火起こしに使用しない。
※思わぬ事故が発生する原因となります



禁止

水をかけたり、水につけたりしない、丸洗いはしない。
※ショート・感電のおそれがあります



禁止

子供だけで使わせたり、子供や幼児の手が届くところへおかない。
※事故やトラブルの原因となります



禁止

改造はしない、また、修理技術者以外のひとは分解したり修理しない。
※火災・感電・ケガの原因となります

修理はお買い上げの販売店またはザイグルお客様サポートセンターへご相談下さい。



禁止

コードや差込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差込みがゆるいときには使用しない。
※感電・ショート・発火の原因になります



必ず実施

定格15A以上のコンセントを単独で使う。
※他の器具と併用すると、コンセントが異常加熱し発火することがあります、延長コードや分岐タップは発熱の原因になり危険です。



必ず実施

差込みプラグにほこりが付着している場合は、しっかり拭き取る。
※火災の原因になります



禁止

ぬれた手で差込みプラグを、コンセントに差したり抜いたりしない。
※感電やケガをするおそれがあります



必ず実施

差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
※感電・ショート・発火の原因になります



禁止

電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重い物をのせたり、はさみこんだり、加工しない。
※コードが破損し火災・感電の原因となります



必ず実施

電源コードを抜く際には、差込みプラグを持って抜く。
※コードを引っ張って抜くと、コード・差込プラグが損傷し、感電のおそれやショートして発火・やけどのおそれがあります



禁止

使用中フードとプレート間に身体や衣服、紙布、ビニールなど燃えやすいものを入れない。
※ヤケドや火災の恐れがあります

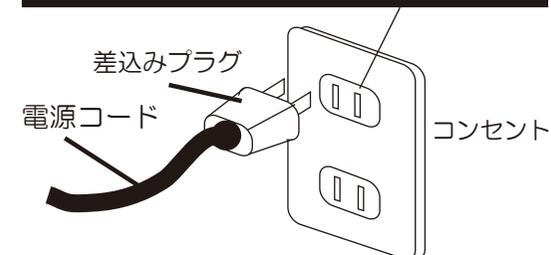


禁止

フードをおおうようにタオルや布などをかけて使用しない。付属のカバーや他のカバーなどをかぶせたまま使用しない。
※タオルや布、カバーなどの発火により火災の恐れがあります、また製品の故障の原因にもなります

※付属のカバーは必ず製品が冷めてから使用して下さい。

ゆるいコンセント使用禁止！



※イラストと現品は形状が異なる事があります

一箇所のコンセントは本機一台のみで使用する！

タコ足配線禁止！

濡れた手で触らない！

プラグは奥まで差し込む！

電源コードを引っ張らない



接触禁止

フードは熱くなるので触らない

支柱は熱くなるので触らない

プレートとフードの間も注意

プレート、ステンレス台は熱くなるので触らない

警告



火気厳禁

製品の周辺にストーブなどの火気や熱を発生する物をおかない。また、このようなもののそばにおかない。
※製品のプラスチック部が溶けたり発火し、火災の原因になります。



禁止

本製品を2台以上並べて使用しない。
※発火・火災の原因になります。製品と製品の間部分や互いの製品に熱の影響を与え危険です。



禁止

製品のそばにスプレー缶やガスボンベやガスライター等、可燃性ガスや溶剤等、引火・爆発の危険性があるものを置かない。また、これらのものを近くで使用しないこと。
※爆発、引火により火災やケガの原因になります。



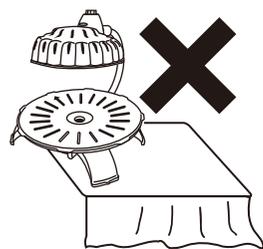
禁止

製品のそばに密閉容器を置かない。
※熱により空気（気体）の膨張がおこり、フタが飛んだり容器が破損、破裂してケガやヤケドをまねくおそれがあります。

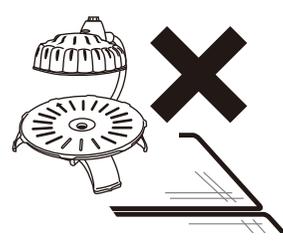


禁止

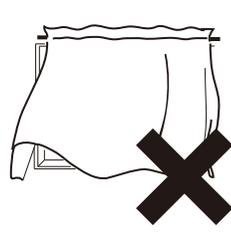
燃えやすいものの近くや、布や紙など燃えやすい敷物の上、壁や家具の近く、熱や光に弱い材質のものの上では使用しない。
※火災・発火の原因、変形、変色や跡がつく原因になります。



ビニール製、布製、紙製などの燃えやすい、熱に弱い、テーブルクロスの上



たたみ・じゅうたんなどの上



カーテンなどの近く

※テーブルや壁の材質、塗りの材質によっては、熱と光の影響により変色や変形をおこしたり跡が付く恐れがあります。



近くに置かない！
近くで使わない！



禁止

製品のそばに燃えやすいものを置かない。
※火災の原因になります。



禁止

不安定な場所、本体を水平に置くことができない場所で使用しない。
※やけど・けが・火災をまねくおそれがあります。



必ず実施

焦げた調理物、発煙・発火した調理物はすぐに取り除くこと、プレートの穴（油受け皿）には絶対に入れない。万一油受け皿に入った場合はすぐに使用を中止し油受け皿から内容物を取り出して下さい。

※発煙・発火の原因になり、火災やケガ、機器の損傷をまねくおそれがあります。



禁止

日本酒・焼酎・ワイン・ブランデー・ウイスキー等のアルコール類を加熱したり多量に食品に含ませて加熱したり、調理中に調理物や製品に振りかけたりしないこと。アルコールが発火する場合があります。大変危険です。（フランベ禁止）
※ヤケドや火災、本体の損傷をまねく恐れがあります。



禁止

ラップやアルミホイルは使用しない。
※ラップが焦げ、発火・火災・やけどのおそれがあります。
アルミホイルは光（熱）を反射しフードや思わぬ方向を加熱し、火災・やけど・目を害するおそれがあります。



禁止

使用中ヒーターを直視したり、プレートを近くで長時間見続けない。
※目を害するおそれがありますのでヒーターが直接見えない位置で使用して下さい。



必ず実施

故障時や・異常を感じた場合は直ちに使用を中止し、差込みプラグをコンセントから抜く

※そのまま使用すると、発煙・発火・感電・ケガに至るおそれがあります。

（異常・故障の例）

- 製品にひび・割れ・がたつき・ゆるみ、がある
- 焦げ臭い匂いがする
- 急に明るく光ってヒーターがつかなくなった
- ピリピリと電気を感じる
- コードを動かすと通電したりしなかったりする
- 電源コードに傷、ひび割れがある
- 本体に水や油など液体をこぼした
- など

プレート上に食材があるときに故障や異常を感じた場合その食材は食べないようにして下さい。

※破損が発生していた場合、破片が食材に混入している場合があります。危険です。
※電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店又は同等の有資格者によって行わなければなりません。

コンセントを抜いたあとは、速やかにお買い求めの「販売店」または「ザイグルお客様サポートセンター」へ修理をご依頼ください。

次ページ以降の使用方法やお手入れのページの警告・注意も必ずお読みください

【3】調整ダイヤルの使い方

調整ダイヤルはフード内の温度によってヒーターが点いたり消えたりする温度を調整します。

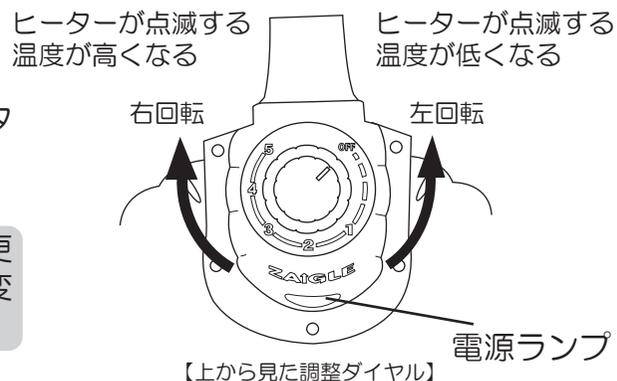
※ヒーターが点いたり消えたりする温度を変更するので点灯中のヒーターの出力（強さ）は変わりません

■使用方法

加熱を始めるときは、ダイヤルを5まで回す。

設定温度を低くしたいときには、ヒーターが消灯するところまでダイヤルを左回転させると、その温度付近でヒーターが、点いたり消えたりしながら温度を調整します。設定温度を高くしたいときには、ダイヤルを右に回転させます。

※ダイヤル位置によってはヒーターが点灯を開始しない場合があります。その場合はダイヤルを右回転させて調整してください。



※ダイヤル5でも温度により、ヒーターは点いたり消えたりします。

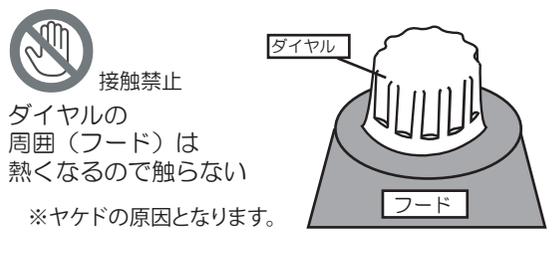
※温度調整はフード内温度で行われるため冷えた調理物を置くなどしてプレートの温度が急激に下がってもすぐにヒーターは点灯しません。すぐに点灯させたい場合はダイヤルを右に回して下さい。（ダイヤル5の場合はそのままお待ちください。）

電源ランプについて

電源ランプはヒーターの点灯・消灯にかかわらず、差込プラグがコンセントに差し込まれている状態で点灯します。

！ 使用後は差込プラグをコンセントから必ず抜くこと。

必ず実施



【4】プレートの回転方法

プレートは縁の突起部分（矢印位置）にトングや箸などを引っ掛けて回す。



※プレートを回転させる場合は上面（調理物がのる部分）を硬い道具で押ししたり、引っ掛けたりしないでください、フッ素加工に傷が付くと調理物がこびりつきやすくなります

【5】調理を上手に行うポイントと注意事項

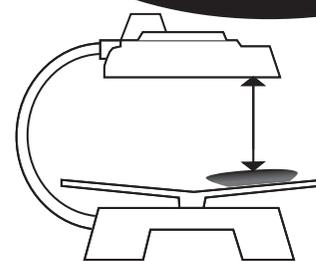
■加熱しやすい位置、しづらい位置を上手に使う

調整ダイヤルの下付近はヒーターの構造上加熱が弱くなります。（グレーで表しています）

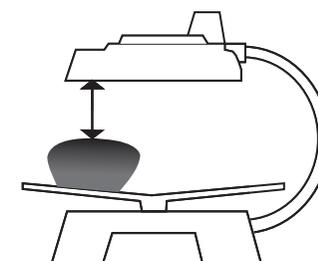
全体的に載せた調理物をなるべく同時に仕上げたい場合は、プレートの矢印を目安にして、時々プレートを回転させ調理物の位置をずらす！

プレートの中心側ほど加熱しやすく外側ほど加熱が弱くなります。

卓上で焼肉を焼きながら食べる場合、追加の肉は中心側に！ 焼きあがってきた肉は外側に！



ヒーターと調理物の距離が近くなるほど（調理物に厚みがあるほど）焦げや煙が発生しやすくなります。



フードと調理物の間は5cm以上あける！

※焦げや煙、発火の原因になります。間隔が5cm以上でも調理物がすぐに焦げてしまう場合はさらにフードとの距離が空くように調理物を切るなどして小さくして下さい。

■両面加熱を有効に使う

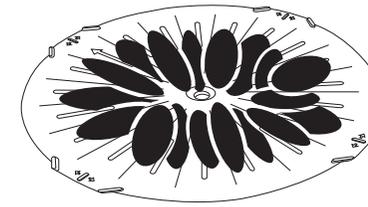
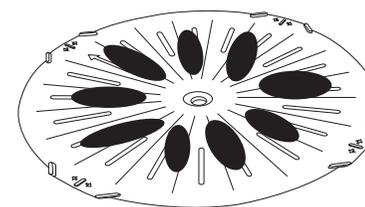
本製品はヒーターから調理物へ直接とどく輻射熱に加え、ヒーターに熱せられたプレートが調理物を加熱することで実現する「両面加熱」が可能です。

両面加熱を有効に使うには。

●調理物と調理物の間隔を開ける。

○適度な間隔でプレートも熱せられる

×調理物が敷き詰められプレート温度が上がりにくい。調理物が重なった部分は加熱されにくい。



● 調理物

●大きめの調理物の場合はプレートに予熱をしっかりとあててから調理する。

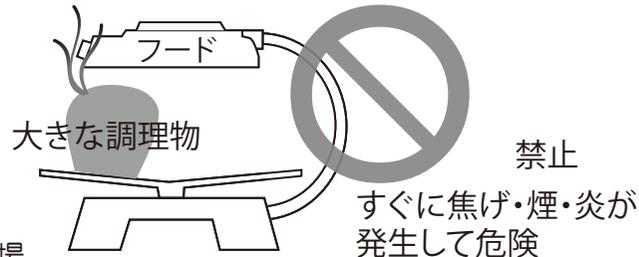
【5】調理時の注意事項

警告

禁止 フードとの距離が近くなる大きな調理物やフードに接触してしまう大きな調理物は加熱しないこと
 ※調理物の発煙・発火・調理物の熱によりフード損傷や故障の恐れがあります
 「大きなパン」「バター・マーガリン・ラード・マヨネーズなど油脂類が多く含まれたパン」「芋類」など大きい調理物は発煙・発火しやすいので、焦がさないよう注意し、必要により小さく切ってから加熱して下さい

調理物とフードの距離は必ず5cm以上あける。

※5cm以上の間隔がある場合でも食材や調理方法によっては焦げや煙が発生する場合があります、その場合は調理物を小さくして下さい（高さ調整アダプター※を使用している場合は取り外して下さい。） ※別売り

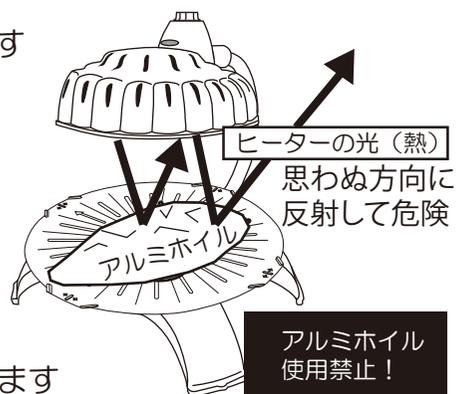


必ず実施 調理物が発火・発煙したらすぐに取り除く。
 ※火災・故障・ヤケドをまねくおそれがあります
 ※ヒーターと調理物の距離が近くなるほど焦げや煙が発生しやすくなります

必ず実施 使用中は製品のそばからはなれない。
 ※ケガや思わぬ事故をまねくおそれがあります

禁止 缶詰や瓶詰など密閉容器を加熱しない。
 ※破裂などによりヤケド・ケガのおそれがあります

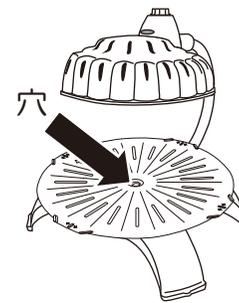
禁止 ラップ・アルミホイルは使わない。
 ※ラップは発煙・発火・火災のおそれがあります
 アルミホイルはヒーターの光を反射し製品や思わぬ方向を加熱し火災・ケガ・故障の恐れがあります



禁止 天ぷらやフライなど容器に揚げ油を入れ、油で揚げる調理はしない。
 ※火災・故障の原因になります

揚げ物の温め直しや揚げ油を使用しないノンフライ調理は出来ます。

禁止



プレートの穴には食材の焦げやカスを入れない。

※発煙している食材や焦げは、油受け皿や機器の損傷、火災をまねく恐れがあります。プレートの穴に落ちた場合は少量の水をプレートの穴へ流した後、ヤケドに注意して速やかに油受け皿から取り出してください

禁止

使用中は本体を傾けたり移動させたりしない。
 ※ケガや思わぬ事故の原因になります、さらに「油受け皿」の内容物がこぼれヤケドや周囲の汚損、故障の原因になります



必ず実施

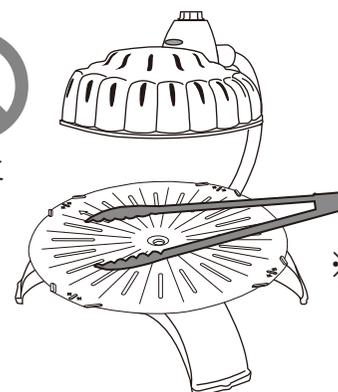
使用時以外は差込みプラグを必ずコンセントから抜く
 ※火災・ケガの原因になります

本製品は調整ダイヤル操作でヒーターが消灯していても電源は切れていません、本体温度が低下するとヒーターが点灯します。

注意

必ず実施 油受け皿をきちんと奥まで入れて使う。油受け皿には2/3以上内容物をためない
 ※周囲の汚損の原因になります

禁止



トングなどものを置かない
 ※熱くなり危険

油受け皿

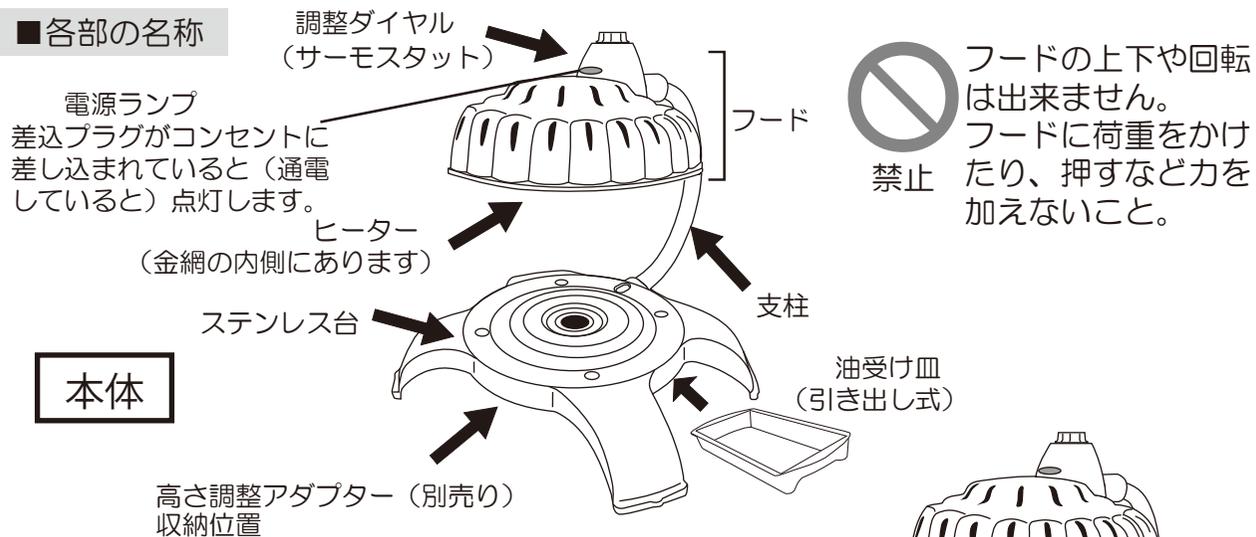
「スプーン」や「トング」や「はし」などをプレートに置かない。
 ※調理器具や食器などの破損や製品の故障や破損、熱くなった調理器具や食器などによるヤケドやケガの恐れがあります

接触禁止

使用中と使用後冷めるまではプレート・フード・支柱を触らない。
 ※ヤケド・ケガのおそれがあります

使用方法

■各部の名称



禁止 フードの上下や回転は出来ません。フードに荷重をかけたり、押すなど力を加えないこと。

本体

【1】プレートと油受け皿を付ける

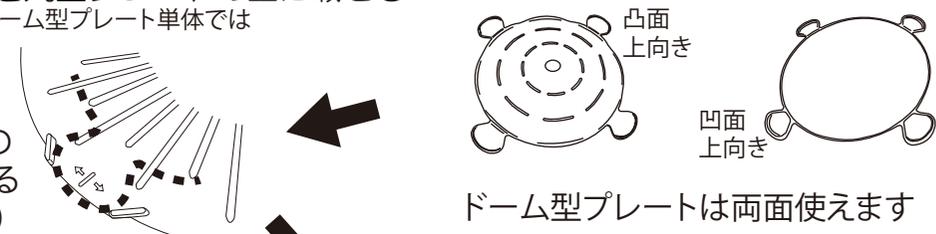


【強火調理の場合】

ドーム型プレートを丸型プレートの上に載せる

※角型プレートの上やドーム型プレート単体では使用出来ません。

必ず丸型プレートの点線の位置にはめる(4箇所)



■凸面を上にした場合
強火、焼肉向き、脂分などは外側に向かって流れます。厚切り肉、ブロック肉には向いていません。

■凹面を上にした場合
少し強火。卵料理など固形ではない調理物や肉汁、味付けなどを逃したくない調理向き。

⚠ 注意

必ず実施 ドーム型プレート使用時はプレートが高くなることでヒーターから調理物の距離が近くなり、より強い加熱が出来ますが、焦げや煙が発生しやすくなりますので食材が焦げた場合は速やかにプレートから食材を取り除いてください。

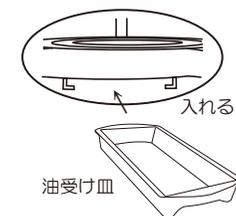
禁止 ドーム型プレート使用時は、プレートの高さ調整アダプター(別売り)は絶対に使用しないで下さい。※発煙・発火・火災の原因になります。



必ず実施

加熱したプレートの脱着は、必ずプレートが冷めてから行なう、念のためミトンなどで手を保護し十分注意して行なって下さい。
※ヒーター・プレート・調理物は熱くなっており、ヤケドやケガのおそれがあります

油受け皿取り付け方法



※ご購入時は油受け皿は本体に取付済みです。

⚠ 注意



必ず実施

必ず本体にプレートと空の油受け皿を取り付けてから使用して下さい。
※故障・破損・汚損の原因になります

【2】調理を行う～調理を終了する

手順1--調整ダイヤルが左に止まるまで回っていることを確認し、差し込みプラグをコンセントに差し込む。

手順2--調理物をプレートに置きダイヤルを5まで回して加熱する。

※プレートに予熱を与える場合は、調理物をプレートに置く前にダイヤルを5まで回し5~7分ほど加熱した後に一旦ダイヤルを左に止まるまで戻してから速やかに調理物をプレートに置いて、再びダイヤルを5まで回して加熱する。

手順3--調理物の大きさや量、種類によっては裏返しを行ったり、向きを変えたりして加熱する。

手順4--加熱が完了したらダイヤルを左に止まるまで回し調理物を取り出す。

※調理物やプレート等は熱くなっていますのでヤケドに気をつけて下さい

手順5--調理を終了するときには、ダイヤルが左に止まるまで回っている事を確認して、差し込みプラグをコンセントから抜く。

※本製品はサーモスタットによりヒーターが点いたり消えたりしながらフードの温度を調整いたします。設定方法は次ページ調整ダイヤルの使用方法を御覧ください。

⚠ 警告



必ず実施

使用しないときは必ずコンセントから差し込みプラグを抜いて下さい。本製品は調整ダイヤル操作でヒーターが消灯していても電源は切れていません、本体(周囲)の温度が低下するとヒーターが点灯します。

お手入れ方法

お手入れの手順

調整ダイヤルを左に止まるまで回してから、差し込みプラグをコンセントから抜く

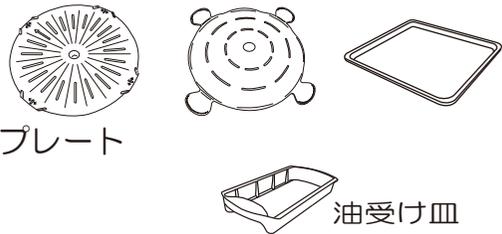
プレートが高さ調整アダプター※冷めたら外して洗う

油受け皿を引き抜いて洗う

※高さ調整アダプターは別売りです。

本体は、乾いた布巾・固く絞った濡れ布巾・キッチンペーパー等で拭く

プレート取り外し前に「油受け皿」を引き抜いてしまうとプレートの上の脂分などが流れ落ち本体周囲を汚損するおそれがあります



プレート

油受け皿

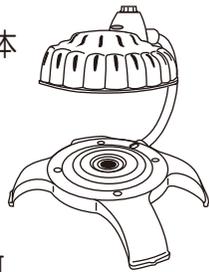
食器用洗剤を使用して水洗い出来ます



水ぬれ禁止

本体に水をかけたり水に浸けたりしない
※感電・故障の原因になります

本体



×水洗い不可

洗浄後はよく乾かし、湿気やほこりをさけて保管して下さい。

警告 専用力カバーご使用上の注意

専用力カバーは耐熱製ではありません。使用の際は必ず、本体が冷えていることを確認して下さい。また、電源コードがコンセントに差し込まれた状態では絶対に使用しないで下さい。※ヒーターが点灯するとカバーが溶けたり火災の原因になります

お手入れについての注意事項



必ず実施

お手入れ前には必ず差し込みプラグをコンセントから抜く
※ヒーターが点灯したりコードに手足が引っかかるなどにより、ヤケド・ケガのおそれがあります



禁止

プレートは金属製のタワシ研磨剤入りタワシやヘラなど硬いものや先が尖ったものでこすらない、研磨剤や研磨剤入りの洗剤を使用しない
※表面のフッ素加工に傷・はがれが生じ性能低下や故障の原因になります

油受け皿に内容物が入ったまま本体を移動させたり、傾けたりしない
※油受け皿内の内容物がこぼれたり製品内に入り込み、周囲の汚損や製品の故障・汚損のおそれがあります

お手入れにはアルコールやベンジンなどを使用しない。
※故障の原因になります

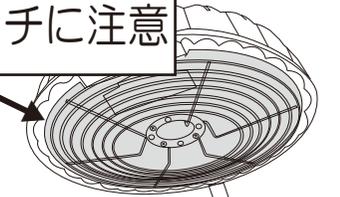
お手入れには、酸性やアルカリ性の洗剤を使用しない。
※フード内に入ると、アルミやスチールを侵したり、ヒーターのガラス管を侵すなどして故障や破損、ケガの原因になります



禁止

ヒーター下の金網内部に細い棒や尖ったものを差し込まない。
※故障の原因になります

遮熱板のフチに注意



フードを下から見た状態

フードの内側（遮熱板）はさわらない。
※手などを切ったり、ケガのおそれがあります。フード内の掃除は使用に不具合が生じない限り行なわないで下さい、使用に不具合がある場合はザイグルお客様サポートセンターへご連絡下さい。

困ったときは

まず下記をご確認下さい、それでも問題が解決しない場合や下記以外の症状や故障を感じた場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店またはお客様サポートセンターへご相談下さい。

ヒーターが点灯しない	差し込みプラグが正しくコンセントに入っているか確認する。 温度調整中の消灯の場合があります、調整ダイヤルを右にとまるまで回し数分以内に点灯すれば正常です。
加熱されるのが遅く感じる	プレートに予熱(5~10分)を与えてみて下さい。 調整ダイヤルの下(11ページ参照)をさけて調理物をおき、プレートの中心付近を主に使って調理してみてください。 15A以上のコンセントを単独で使ってください、複数の機器が使用されている場合ヒーターが暗くなり性能が発揮できない場合があります。※危険なのでコンセントの定格をお守り下さい。 調理物(特に肉)がヒーターの光により赤みを帯びて見え、仕上がっていないと勘違いしてしまう場合があります、一時的に調整ダイヤルでヒーターを消灯させると焼き色を確認しやすくなります。
ヒーターから煙の様なものが出たり臭いがする	ご購入後初期の使用ではヒーターが安定するまでこのような現象が起こる事がありますがしばらくするとおさまります。 ヒーターランプ周辺のほこりや湿気により発生する場合があります。この場合数分でおさまります。
調整ダイヤルを回して点灯が始まる位置が違う	温度調整にサーモスタットを使用しており温度で作動しますので本体や周囲の温度によって変化します。また使用期間によってはズレが生じる場合もあります、数字はおおよその目安として使用してください。